

第6回 難研MTTセミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時： 2010年11月5日（金） 17:30～19:30

場 所： 東京医科歯科大学 M&Dタワー
23階北側 セミナー室

演 者： 新蔵 礼子 教授
(長浜バイオ大学バイオサイエンス学部生体応答学)

演 題： 抗体遺伝子体細胞突然変異の腸管粘膜防御における意義

要 旨：

腸管の粘膜防御において IgA は極めて重要な役割を果たします。リンパ組織で産生される IgA は体細胞突然変異を受けて高親和性であるのに対して、腸管の IgA は低親和性で非特異的に腸内抗原に結合すると考えられており、体細胞突然変異による高親和性 IgA の腸管免疫における重要性は明らかではありませんでした。今回、IgA を十分量分泌するにもかかわらず体細胞突然変異が著しく減少している遺伝子組換えマウスを作製しました。このマウスの腸管粘膜で起こる異常について最新のデータを含めて紹介し、体細胞突然変異の粘膜防御における意義について考察します。

連絡先：

東京医科歯科大学 難治疾患研究所
MTT プログラム (特任講師) 岩井 佳子 (内線 4815)

免疫疾患分野 鏑田 武志教授との共催です。